

学校教育目標

意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】

規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】

剛健で実践力のある生徒【実践力】

## 令和5年度の「まなびフェスト」その2

本校「まなびフェスト」の説明の2回目。今回は、学校目標「規律を守り責任を果たす生徒」に関し  
てです。※裏面にある「まなびフェスト」の点線で囲んだ部分についての説明です。

### 「規律を守り責任を果たす生徒」とは

- ◇集団の向上に何が必要かを考え、それを行動に移すこと
- ◇自分の役割を自覚し、周りとの協働すること

の2つができる生徒と捉えています。そして、この2つをまとめて「自立協働」と我々は呼んで  
います。

### 「自立協働」とは

#### 自立とは

自分のことはきちんと自分でできること。

例えば

- ・自分で生活リズムを整える。
- ・自分の仕事に責任を持つ。
- ・決まりやルールを守る。 など

#### 協働とは

周りとの協力して活動できること。

例えば

- ・力を合わせて体育祭パネルを作る。
- ・友達の応援をする。
- ・話し合いで合意形成を図る。 など

行事や生徒会活動はもちろんのこと、日々の生活のあらゆる場面を通じて、この「自立協働」の  
育成に今年度は力を入れていきます。取組の成果は、

- ◇自分の学級や学校をよくするために何をすべきかを考えている生徒の割合
- ◇自分の役割を自覚し、その責任を果たそうとする生徒の割合

の2つで検証します。

### ご家庭にお願いしたいこと

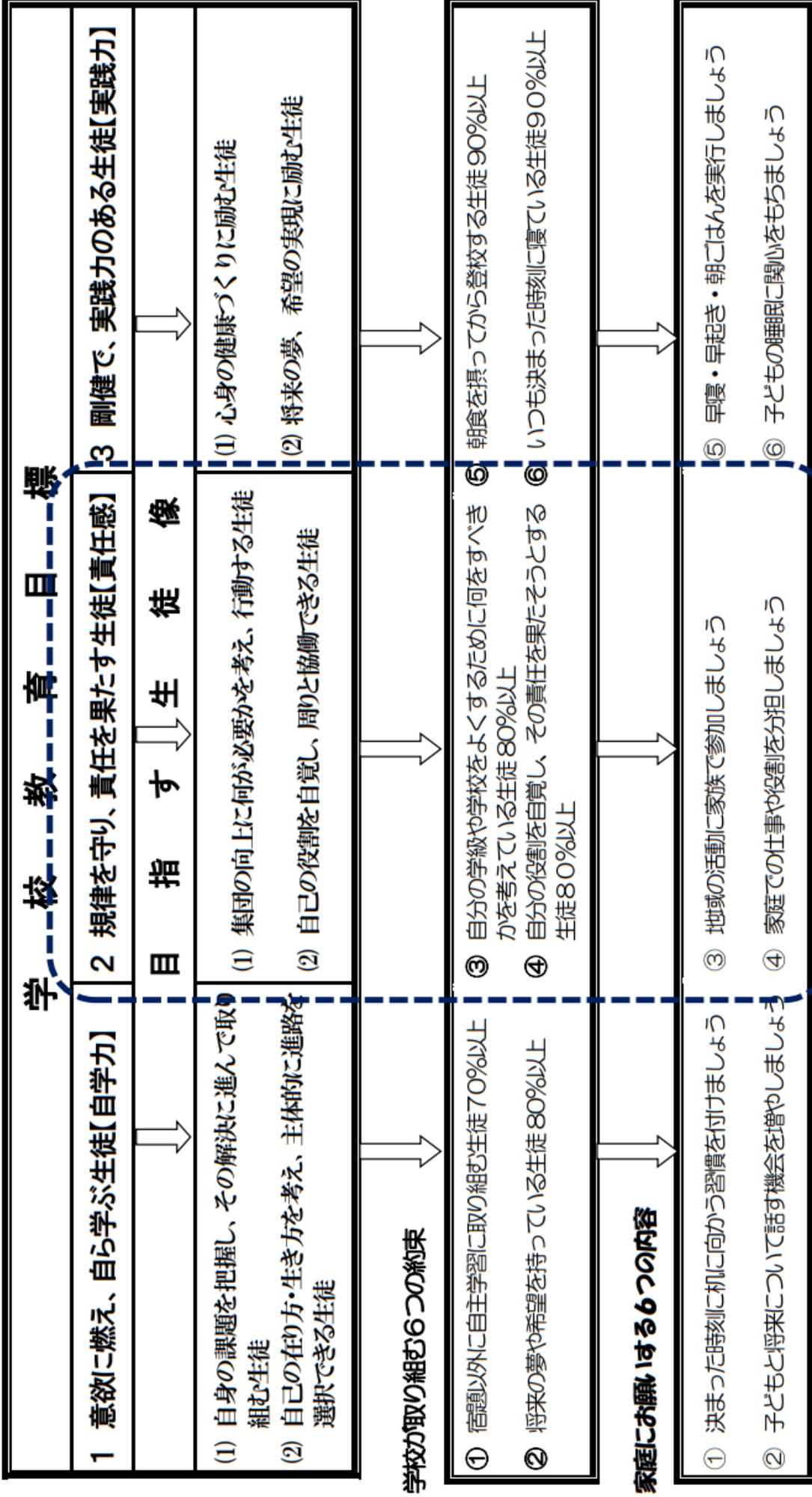
自立協働のできる子に育てるために、以下の2つにご協力ください。

#### ① 地域の活動に家族で参加

地域で活動する保護者の姿は「自立協働」の絶好のモデルとなります。

#### ② 家庭での仕事や役割を分担

「役割を果たす」という言葉には、責任をもって仕事を行うだけでなく、工夫して仕事を行う  
という意味も含まれています。工夫の余地のある仕事を与えるのがベストです。



「まなびフェスト」は、学校と家庭(地域)が協働で子どもたちの成長を支えるための目標です。

「学校で教え、家庭で育み、地域で鍛える」ことを目指します。